

災害対策特別委員会

委員一覧 (20名)

委員長	松下 新平 (自民)	高橋 千秋 (民主)	岸 宏一 (自民)
理事	平山 幸司 (民主)	ツルネン マルテイ (民主)	若林 健太 (自民)
理事	牧山 ひろえ (民主)	那谷屋 正義 (民主)	秋野 公造 (公明)
理事	加治屋 義人 (自民)	平山 誠 (民主)	渡辺 孝男 (公明)
理事	佐藤 信秋 (自民)	吉川 沙織 (民主)	上野 ひろし (みん)
	加賀谷 健 (民主)	青木 一彦 (自民)	山下 芳生 (共産)
	小見山 幸治 (民主)	金子 原二郎 (自民)	(23.9.13 現在)

(1) 審議概観

第178回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

[国政調査]

第177回国会閉会後の9月9日、平成23年台風第12号による被害状況等について、平野内閣府特命担当大臣（防災担当大臣）から報告を聴取した後、質疑を行い、平成23年台風第12号により被災した道路の早期復旧の必要性、地域自主戦略交付金の活用等による災害対応に資する道路整備の必要性、地盤の深層崩壊の危険性を周知する必要性、災害時の市町村の避難指示・勧告の発令に係る国の支援の必要

性及び住民避難の在り方、早期の激甚災害指定や災害廃棄物処理に係る特別の財政援助等の国の支援の必要性、土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定基準の見直しの必要性、上水道等のライフラインの被災状況及び復旧の見通し、河道閉塞に係る緊急調査の実施状況及び今後の河道閉塞解消のための対策、平成23年7月新潟・福島豪雨の際の河川管理の状況及び被災した鉄道の復旧策、衛星携帯電話の普及及び防災行政無線の総点検等による災害に強い通信網構築の必要性などの諸問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○平成23年9月9日(金) (第177回国会閉会後第1回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成23年台風第12号による被害状況等に関する件について平野内閣府特命担当大臣から報告を聴いた。
- 平成23年台風第12号により被災した道路の復旧に関する件、災害対応の観点に基づく道路整備の必要性に関する件、速やかな激甚災害指定等の国の支援の必要性に関する件、災害

時の避難勧告・指示及び住民避難の在り方に関する件、河道閉塞、深層崩壊等の土砂災害対策に関する件、平成23年7月新潟・福島豪雨の際の河川管理の在り方に関する件、上水道等のライフラインの復旧の見通しに関する件等について平野内閣府特命担当大臣、松崎総務副大臣、奥田国土交通副大臣、津島国土交通大臣政務官、福田総務大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

中村哲治君 (民主)、鶴保庸介君 (自民)、

若林健太君（自民）、荒木清寛君（公明）、
山本香苗君（公明）、小熊慎司君（みん）、
井上哲士君（共産）

○平成23年9月13日（火）（第1回）

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成23年9月30日（金）（第2回）

- 災害対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。